

～JRE POINT でこども食堂に寄付を実施～

秋田ノーザンハピネッツのこども食堂「みんなのテーブル」と連携した実証実験をおこないます

○秋田ノーザンハピネッツ株式会社(代表取締役社長：水野 勇気、以下「秋田ノーザンハピネッツ」)及び東日本旅客鉄道株式会社秋田支社(執行役員秋田支社長：小泉 暁、以下「JR 秋田支社」)は、JRE POINT 会員さまが保有するポイントを寄付していただき、こども食堂「みんなのテーブル」の運営に活用する実証実験を実施します。

○JR 東日本グループは、地域社会と連携した子育て支援に取り組む「HAPPY CHILD PROJECT」を推進しており、JR 秋田支社では秋田ノーザンハピネッツと「こども食堂の発展に関する連携協定」を締結しております。本実証実験はこれらの取組みの一環で、JR 東日本グループとして初めて常設型のこども食堂へ寄付をおこないます。

1 取組み概要

JRE POINT 会員さまがお持ちのポイントを、秋田ノーザンハピネッツが運営するこども食堂「みんなのテーブル」に寄付することができます。ポイントの寄付は、JRE POINT WEB サイトから1ポイント単位で受け付けます。JRE POINT WEB サイトにご登録の会員さまであれば、お持ちのポイントをつかって、どなたでもご参加いただけます。寄付されたポイントは、こども食堂「みんなのテーブル」の運営に役立てられ、子どもたちの食事などにあてられます。

- (1) 実施期間：2026年2月2日(月)～3月30日(月) 予定
- (2) 寄付先：秋田ノーザンハピネッツ株式会社
- (3) 活用方法：こども食堂「みんなのテーブル」の運営資金として使用
- (4) 寄付方法：JRE POINT WEB サイトから申込

寄付受付 URL：<https://www.jrepoint.jp/item/25000171/>

※ページは2026年2月2日(月)から公開となります。



JRE POINT を活用した寄付イメージ

2 みんなのテーブルについて

2021年10月に秋田ノーザンハピネッツが秋田市に開設した、国内プロスポーツチーム初となる常設のこども食堂。2号店である秋田ノーザンゲートスクエア店はチームの練習拠点に隣接しているのも特徴で、日々子どもたちへ栄養バランスの取れた食事を提供



こども食堂外観

しています。管理栄養士による食事管理や選手との交流を通じた地域コミュニティの創出により「子どもの食や体験の機会格差」解消を目指す SDGs の取り組みです。



こども食堂内観

【参考】

■ JR 東日本グループ「HAPPY CHILD PROJECT」

JR 東日本グループでは、仕事と家庭の両立を支え、地域社会に貢献することを目指し、首都圏を中心とした沿線で保育園などの子育て支援施設の整備や、親子で楽しめるイベントの開催など、子育て世帯を応援する多様な取り組みを進めています。

プロバスケットボールリーグ「B リーグ」に所属する秋田ノーザンハピネッツと 2025 年 9 月 25 日に「こども食堂の発展に関する連携協定」を締結しております。両社のアセットを活用し、連携することによりこどもたちの健全な育成や地域活性化を目的に取り組みを推進しております。



連携協定締結の様子

■ JRE POINT

「JRE POINT」は、モバイル Suica やえきねっと、ビューカード等のサービスを登録・連携していただくことで、日常のさまざまなシーンで貯めて使える JR 東日本グループの共通ポイントです。JRE POINT は貯めたポイントを JRE POINT WEB サイト内の商品交換ページで寄付することができます。

JRE POINT は、主に以下のシーンでご利用できますので、鉄道のご利用やエキナカでのお買い物の際は、ぜひご利用ください。

(1) JRE POINT を貯める

- ・登録した Suica で鉄道に乗って貯める
- ・駅ビルなどのお買い物で JRE POINT カードやビューカード、バーコードの提示で貯める
- ・ビューカードの利用で貯める
- ・キャンペーンの活用や JRE POINT アプリで貯める など

(2) JRE POINT を使う

- ・駅ビルやオンラインショッピング、JRE MALL ふるさと納税の利用で使う
- ・登録した Suica にチャージして使う
- ・Suica グリーン券（JRE POINT 用）への交換、「どこかにビューーン！」で使う
- ・商品券やグッズなど、商品交換で使う など

URL : <https://www.jrepoint.jp/>

